

お盆だより



東澤山 菜流寺
 住職 武山清堂
 〒 421-2102 静岡市葵区油島 122
 電話は外しました。直接秘在寺
 へお電話下さい (054-294-0542)

◆蓮の花

三年ぶりに蓮の根を植え替えました。お陰で今年には蓮の花芽がたくさん付きました。この「たより」が皆さんのお手元に届く頃には、ピンクや白の蓮の花が咲き出します。秘在寺旧本堂前に五鉢、新本堂前に二鉢あります。どうぞご覧になって下さい。蓮の花はお釈迦様の時代から、仏さまの花として大切にされてきました。その訳は、蓮の花は泥の中に根を置き、その養分を吸って水の上に美しい花を咲かせます。その花には何の汚れもありません。私たちの日常生活も、蓮の花のように清らかでありたいと思います。



◆お施餓鬼会

八月九日(木)午前十時より
 ・塔婆供養も行います。申し込み書にご記入の上、組長さんを通じてお申し込み下さい。組長さんは七月二十日までに秘在寺へお届けください。
 町外の方は直接お申し込み下さい。
 FAXでもかまいません。
 ・平成二十九年度護持会費の会計報告をします。

◆塔婆供養についてのお願い

塔婆供養を申し込み込む際には、必ず申し込み書をご提出下さい。町外の方もFAX・郵送などでお送りください。
 振り込み用紙の通信欄に書いて下さる方を見受けませんが、間違いがあるとご迷惑をかけるので、必ず申し込み書に〇〇家先祖代々霊位、故人霊位などご記入の上、故人の場合には戒名をお書き下さい。お手数をかけますがよろしくお願ひします。

法要後、本山からいただいた米寿のお祝いの品を授与しますので、該当者はご出席下さい。

米寿	※※※様	※※※様
誕生	※※※様	※※※様

※ 誕生のお祝いの品は、本山から直接お宅へ送られます。

◆お盆柵経

町外の七月盆 七月十二日(木)
 町内(油島・俵沢) 八月十一日(土)
 町外の八月盆 八月十二日(日)

柵経は毎年同じ日です。ご準備をお願いします

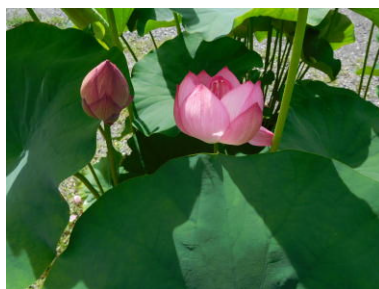


◆お盆草刈り奉仕

七月二十二日(日)午前八時から
 俵沢三・四・五組にお願いします。

◆付け届け・護持会費納入お願い

各組長さんは七月末までに集金をお願いします。町外の方はお施餓鬼当日にお持ち下さるか、同封の振り込み用紙で納入して下さい。柵経の時に渡して下さってもけっこうですが、封筒に入れ、名前と付け届けであることを明記してください。



◆参道の整備他ご協力お礼

三月三日に表土を削って鉄筋を敷く作業をしていただき、十七日にセメントを流しました。両日もとも天気が良く、予定通りに作業が終わりました。評議委員さん、組長さん、どうもありがとうございました。



総代さんの豊泉正夫さんが、門前駐車場のペンキ塗りをして下さいました。長年使い古し、穴が何カ所か空いておりましたが、ふさいでもらいました。また駐車場には危険防止の虎ロップを張り巡らしました。

この駐車場は小屋下半分と駐車場右端の二箇所を近隣の方に貸しており、それ以外の場所は、お参りの際利用出来ますので、お使い下さい。



◆春季法話会

今年の春彼岸は前半に雨の日が多く、開催日の中日は風雨が強く寒い日でした。梅ヶ島は雪だったとか。四十名ほどの方にいらしていただきました。足元の悪い中、参加して下さり本当にありがとうございます。長寿表彰者がなんと八名、そのうち五名の方がいらしてくれました。残る三名もみな自力で生活していらつしやいます。決して多くはない檀家数で、この人数、すばらしいですね。



法話終了後、山の墓地に関するアンケート結果への説明会をしました。彼岸日より赤ちゃん誕生のお祝いがありました。松永希華ちゃんです。申し訳ありません。赤ちゃんの場合、記念品は直接本山から郵送されます。法話の後の茶礼(さらい)のお菓子は、蒸しようかんを作りました。夜いらして下さる皆様のために、心ばかりの気持ちです。

なお午前十時からの永代供養墓の彼岸法要は本堂内で行いました。

◆天橋立お参り旅行

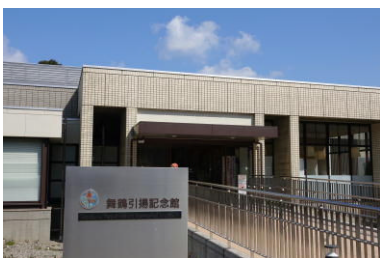
三月二九〜三十日

今回の旅行は天候よし、桜は満開、食事も良くて、本当に「すべてよし!!」の楽しい旅行でした。西国三十三観音二十八番札所成相寺、二十九番松尾寺、三十三番華厳寺それぞれにお参りし、お経と御詠歌をお唱えしました。



成相寺から少し上ったところが展望台になっていました。薄曇りだったのと、黄砂などの影響もあったかも知れませんが、「青空を背景にくっきり」とはいかず、うっすらと砂が見えたくらいです。股のぞき台に交替で乗っては、「股のぞき」をやってみました。

翌日は舞鶴の「引き揚げ記念館」を訪れましたが、参加者にとつて非常に印象に残ったそうです。秘在寺では先住寺庭に武山恵子が自身の引き揚げ記録を書いたのを見て、実際に戦争の悲惨さを感じました。お参りの旅行に組み入れて良かったと思ひました。これから秘在寺のお参りの旅なら行くつもりです。





谷汲山華嚴寺



引き揚げについてのビデオを見た後、ボランティアガイドの説明を聞きながら資料に見入る



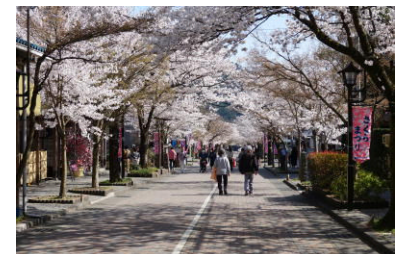
◆花まつり
 昨年からの雨で法要が行っていません。今年もあいにく、雨でしたが、子ども園のバスにのり、年少から年長までの三十二名が来てくれました。
 園児による献灯・献花・献香のあと、住職のお話があり、御詠歌「釈迦如来御誕生御和讃」、一お釈迦様のご誕生の紙芝居「灌仏（かんぶつ）仏像に香水をかける」と、花まつりの場合甘茶（あまぢや）をいただきました。

◆花まつり

四月六日

次回お参り旅行
 平成三十一年三月末頃
 長野 善光寺

華嚴寺では参道が桜のトンネルになっていて満開、それは見事でした。

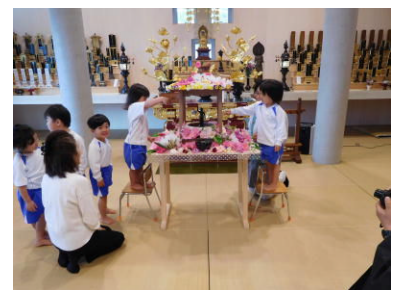


- ・山頭火句碑献花
- ・前回特選句碑除幕
- ・アトラクション
- ・句会
- ・互選で入選句を決定、発表。

◆句碑の郷まつり句会

四月八日

花まつりは四月八日ですが、子ども園の皆さんに来ていただくために、六日金曜日に花御堂を飾りました。来年以降も八日前後に花御堂を作りますので、どんな様も是非お参り下さい。
 三月初めに寺庭の博子が安倍七観音のお参りに行きましたが、札所の一つ、慈悲尾の増善寺さんでは既に誕生仏が飾ってあり、花まつりの旗がたっていました。それを見習って、秘在寺でも事前に玄關に花御堂を置き、四月八日の花まつりのご案内をすることにしました。
 (この花御堂にはまだ生花は飾ってありません)



特選句

樹々の芽に陽のゆき渡る和紙の里

大久保 昇

準特選句

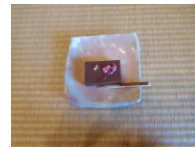
山門を出でて乙女の春シヨール

小泉啓子

山里や木の芽おこしの雨静か

望月昭良

アトラクションは「花まつり茶会」で秘在寺季節を樂しむ会の八名が協力しました。お菓子は「夜桜」(チョコようかんです)



◆静岡東教区御詠歌大会

五月三十一日
沼津市民文化センター



「延命地藏御和讃」
一年間練習した成果を發表しました。

◆地域誌

「ふるさと賤機北」



長らくお待ちせしましたが、やっと五
月にできあがりしました。早くからお申
込み下さった皆様、本当に申し訳ありま
せん。秘在寺にありますので、ご希望の
方はお申し出下さい。

◆静岡東教区花園地方大会

六月六日
清水文化会館マリナー

式典の後、本山御詠歌
合唱団「青鳳会」の公演
があり、秘在寺で毎月練
習している静岡邦友会の
メンバー五人で、琴で伴
奏をしました。



◆臨濟寺

修行僧(雲水)お茶の托鉢

六月十一日(月) 俵沢、油島
六月二十一日(木) 郷島、野田平



昨年はお休み
をいたしました。今年
は日をつけて今年
三日間を分けて
原から上渡までを托鉢
しました。昭和二十四
年臨濟寺の始まるの記
録は残っておりませ
んが、昭和三十四年
寺の行事が思われま
す。江戸時代の臨濟
寺の『山家巡山覚帳』
によると住職の代
替わりには安倍巡山
をいたしました記録が
残されています。安倍
寺・菜流寺・全福寺
は臨濟寺二世宝珠護
国禪師(雪斎長老)、
宝津院・水月院は開
山・少林院は臨濟寺
四世鉄山宗純禪師と
深い関係を保つてき
ました。

「お陰さまで今年も皆様に沢山のお茶を
いただきました。一年間大事に使わせて
いただきました」と礼状が届いております。

■外来植物

最近こんなケシを見かけま
す。私はポピーを育てたこと
がありましたが、これを見た
時に「こぼれ種で芽が出たと
思ったのです。それにしても
うとは思いました。知人に「こ
れはナガミヒナゲシで繁殖力
が強い」と言われ、たの
み調べてみましたが、一九六
一年以降に東京で初めて確
認された、二〇〇〇年以降全
国に爆発的に拡散したそう
です。特定外来生物や生態系
被害防止外来種には指定
されていませんが、「生態系に
大きな影響を与える外来植
物」として、地域によっては
駆除を呼びかけているところ
もあります。



句碑の周りにも咲いていま
すが、オオキンケイギクで
「強靱でよく生育すること
から、かつては工事の際の
緑化に使用されたり、苗が
販売されたりして、いま
いる場所を奪い、周囲の環
境を一変させてしまっ
た。基づく特定外来生物に
指定され、原則として禁
止された。栽培や譲渡など
が原則として禁止されま
す。私もおもわずに増え
てきた種を貰って播いた
のが強いので、大き株に
減らさなければいけない
と思います。